令和2年度総合防災訓練報告

内部自主防災協議会

1、災害情報・避難情報集計結果(架空の数字です)

| | | 令和2年度 | | | 令和元年度 | |
|--------|--------------|-------|------|-----|-------|------|
| | 学校区 | 内部小 | 内部東小 | 内部中 | 合計 | 合計 |
| 1)避難者 | ①緊急避難所 | 292 | 589 | 541 | 1422 | 1144 |
| | ②指定避難所 | 0 | 296 | 336 | 632 | 368 |
| | ④避難者の合計 | 292 | 885 | 877 | 2054 | 1512 |
| | *要援護者登録者(内数) | 6 | 43 | 7 | 56 | 59 |
| 2)人的 | ①死亡 | 2 | 1 | 0 | 3 | 1 |
| 被害 | ②行方不明 | 30 | 17 | 15 | 62 | 2 |
| | ③けが人 | 8 | 74 | 1 | 83 | 36 |
| 3)住居 | ①全壊 | 3 | 11 | 1 | 15 | 5 |
| 被害 | ②半壊 | 162 | 42 | 6 | 210 | 32 |
| 〈倒壊等) | ③一部破損 | 400 | 141 | 17 | 558 | 70 |
| 4)住居被害 | ①床上浸水 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | ②床下浸水 | 0 | 45 | 0 | 45 | 0 |
| | ①全焼 | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 |
| | ②その他 | 30 | 16 | 0 | 46 | 0 |
| | ①道路 | 4 | 16 | 5 | 25 | 7 |
| 被害等 | ②がけ崩れ | 4 | 9 | 0 | 13 | 12 |
| | ③その他 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 |

令和2年度避難者 2054名 緊急避難所 31%

注記 注記 このデータは架空の数字です。

令和2年度の総合防災訓練は コロナ禍の為一般住民の参加を見送り 防災関係者だけで実施しました。

今年度は初めての試みとして地元対応の 自治会長との連携を深める目的で 当日のやり取りでいただいたデータです。 「来るであろう災害」に備えて自治会との 連携強化を図るため実施しました。

2、役員・班員の参加人員

①災害対策本部参加人員

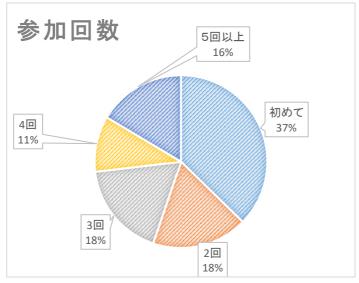
| 本部員 | 26 人 | 事務局2名を含む |
|-------|------|-------------------|
| 行政関係者 | 7 人 | センター職員、分隊員、危機管理室等 |
| 社協関係者 | 一人 | |
| 無線関係 | 一人 | |
| 合 計 | 33 人 | |

②指定避難所関係参加人員

| <u>姓来仍以为你多加,</u> | 八貝 | | |
|------------------|-------|--------|-------|
| 指定避難所 | 内部小学校 | 内部東小学校 | 内部中学校 |
| 施設管理者 | 2 人 | 2 人 | 2 人 |
| 市∙職員 | 0 人 | 1 人 | 1 人 |
| 運営班員等 | 14 人 | 16 人 | 14 人 |
| 中学生 | 一人 | 一人 | 一人 |
| 炊出班 | 一人 | 一人 | 一人 |
| サルビア分団 | 一人 | 一人 | 一人 |
| 内部消防分団 | 一人 | 一人 | 一人 |
| 手話通訳 | 一人 | 一人 | 一人 |
| 合計 | 16 人 | 19 人 | 17 人 |

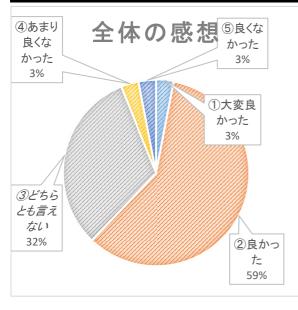
従事者アンケート集計

| 回答 | | 内部小 | 内部東小 | 内部中 | 災対本部 | 合計 |
|----|--------|------|------|------|------|------|
| 人員 | 合計 | 11 | 17 | 13 | 26 | 67 |
| | | 総合訓練 | 総合訓練 | 総合訓練 | 総合訓練 | 総合訓練 |
| 参加 | 初めて | 5 | 2 | 10 | 8 | 25 |
| 回数 | 2回 | 3 | 7 | 1 | 1 | 12 |
| | 回 3 | 1 | 4 | 2 | 5 | 12 |
| | 4回 | 1 | 2 | 0 | 4 | 7 |
| | 5回以上 | 1 | 2 | 0 | 8 | 11 |
| | 合計 | 11 | 17 | 13 | 26 | 67 |



2)全体の感想

| | | 内部小 | 内部東小 | 内部中 | 災対本部 | 合計 |
|----|------------|-----|------|-----|------|----|
| 評価 | ①大変良かった | 1 | 1 | 0 | 0 | 2 |
| 感想 | ②良かった | 7 | 9 | 7 | 16 | 39 |
| | ③どちらとも言えな | | 7 | 4 | 7 | 21 |
| | ④あまり良くなかった | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 |
| | ⑤良くなかった | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 |
| | 回答なし | | | _ | 1 | 1 |
| | 合計 | 11 | 17 | 13 | 26 | 67 |



その理由 (○の数字は設問の回答数字、 「」の数字は訓練参加回数)

1、内部小学校

- 1、② 初めての訓練参加で勉強になった 有事の際の対応に活かす。「1」
- 2、② 役員だけの参加でスムーズに進行 された「2」「5」
- 3、② コロナ禍での避難方法もわかり、 学校の教室対応も聞けた。「2」
- 4、② 住民参加がなかったのでシナリオの 確認ができ、色々な意見提案あり「4」
- 5、② 今後の課題等話し合ういい機会「1」
- 6、② 時間的余裕のある訓練でシナリオ進行 内容を自由に話し合えて進めた「3」
- 7、③ 何をすべきか、しているかを理解「1」
- 8、③ 実災害で無線が混乱するのでは?「2」

2、内部東小学校

P-3

- 1、② シナリオ等事前計画が作成されており、円滑に訓練が行われ、副リーダーから「避難前に、気をつける事」の説明があったのもよかった。「1」
- 2、② 無線状況が悪く集計表の届くのが遅れた。「2」「2」
- 3、② 訓練に参加することで流れがよく分かった「1」
- 4、② 初期運営の流れを再確認できた「2」
- 5、② 準備無しの訓練にしてはほぼ順調に進んだ(一部確認不足はあった)「2」
- 6、② よく理解できた。「3」
- 7、③ 今回はコロナ禍ということで難しい訓練となった「4」
- 8、③ 一般住民の参加ができなかった為、色々な訓練が出来なかった。「2」「5」
- 9、③ 事前打合せが出来ない状況だった為初参加者は分りにくい様に思った。(シナリオに 沿って進めることが伝わっていない)「2」
- 10、③ 各避難所間の連携が取れていない「4」
- 11、③ コロナの影響があるとは言え、例年以上にシナリオの確認だけの感じが強かった「3」

3、内部中学校

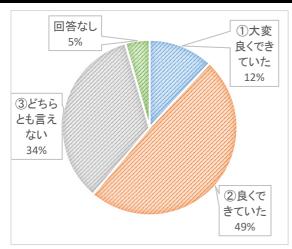
- 1、② コロナ禍の中で訓練をしたのでかなり簡単なものでしたが流れはつかめた「1」「1」
- 2、② 内部中学校に防災(備蓄)倉庫や隔離部屋の場所が分かった「1」「1」
- 3、③ コロナ禍なのでザックリとした流れをサラッと早めに出来て良かったと思うが初参加者 の方には何が何だかわからないだろうと心配になった。「3」
- 4、③ 住民いない中、順序や流れが確認できた「3」
- 5、③ 初めてだから「1」
- 6、④ 無線機使えない等、事前チェックがなかったので全体として盛り上がりがなく、緊張感が無かった。連携がとれなかった。「3」

|4、災害対策本部

- 2、② コロナ禍での新しいやり方のテストができた、参加者は頑張った「3」「5」
- 3、② 各人は役割を理解して問題なく進行ができた「4」
- 4、② 毎年の訓練と違いコロナ禍でバタついたが避難所と連絡を取り機能訓練が出来た「3」
- 5、② 細部までよく考えられた訓練内容であり、実施の目的が明確であった「1」「5」
- 6、② 進行が速かった「3」
- 7、② コロナ対策は今後も継続する「5」
- 8、② 昨年も同じ役をいただいたが1年で忘れることはあった、年1回の訓練は必要「1」「5」
- 9、③ なかなか何のために行われているのか自分自身理解できなかった「1」
- 10、③ 組織の役割を確認するにはいいと思うが、実際に機能するかは疑問「1」
- 11、③ タイムスケジュールのずれが大きかった「1」
- 12、③ 無線の伝達が事前の準備不足で不充分、各部門が何を伝えているかが全員に 解る様に連絡方法が充分できていない「5」
- 13、③ 各避難所との連携確認などにトップの方が動くと下の者が戸惑うのでトップの方は動かず確認作業などを指示し全体を把握するような動きをしてほしい「2」
- 14、③ コロナ禍であったがあまりにも、避難所は簡素化していた「3」
- 15、⑤ 情報班の人員不足で班長が集計しているので全体が見えず報告が遅れた「4」
- 16、一 各避難所の避難者受け入れは受付場所の設置を十分吟味する必要がある(雨天は 体温が下がり測定が困難になる「5」
- 17、一 各避難所によってシナリオの対応にばらつきがある、訓練の経験者を補佐に付け 経験を増やす必要がある「5」
- 18、一 各避難所の被害状況の報告で震度6の地震で家屋の被害がないはずがない、 自治会長が死亡判断は出来ないし家屋の全壊、半壊の判断はできない「5」
- 19、一 災対本部に掲示の災害マップは古いので最新版にしてほしい「5」

3)コロナ禍での「新しい生活様式」を実行しながらの訓練について

| | | 内部小 | 内部東 | 内部中 | 災対本部 | 合計 |
|----|---------------|-----|-----|-----|------|----|
| | ①大変良くできていた | 1 | 1 | 3 | 3 | 8 |
| 感想 | ②良くできていた | 7 | 10 | 6 | 10 | 33 |
| | ③どちらとも言えない | 3 | 6 | 3 | 11 | 23 |
| | ④あまり良くできていない | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | ⑤ほとんどできていなかった | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 回答なし | _ | _ | 1 | 2 | 3 |
| | 合計 | 11 | 17 | 13 | 26 | 67 |



その理由 (〇の数字は設問の回答数字.

「」の数字は訓練参加回数)

1、内部小学校

- 1、② 少人数であったがマスクの着用、検温、 手指の消毒等スムーズに受付完了 又、避難所立ち上げも前もってレイアウト 図を作成し早くたちあげが完了した「3」
- 2、② 体育館の収容人数が減るので、その場合 の対応を対応を考えておく必要ある「1」
- 3、② 学校側が隔離部屋等教室の使い方の説明 があったので私達の行動がスムーズに できるので安心に繋がった「4」
- 4、② 実際の訓練が出来なかったが、三密を 避けての訓練を知ることが出来た「2」「2」
- 5、② マスクの着用、体温測定、チェックリスト、消毒等の活動がキチンと出来た「1」「5」
- 6、③ マスク着用での会話は聞きずらい(伝達者はマスクを外す等検討必要)「1」

2、内部東小学校

- 1、① 避難所のレイアウト、隔離部屋へのルート確認などが出来た「3」
- 2、② 参加者を限定したのがよい「3」
- 3、② 参加者が状況をよく理解しており。会場設営もスムーズであった「2」
- 4、② マスク着用、検温、ソーシャルディスタンス等実施し参加者意識が高かった「2」「2」
- 5、② 検温、チェックリストの確認を終えるのに時間がかかりすぎている「1」
- 6、② もう少し参加人数が多くても良いのでは?「2」
- 7、② 充分なスペースがある場所での訓練でよかった「4」
- 8、③ 3密にならないための訓練が出来ていない「2」
- 9、③ 市の新しいルールが知られていないので、それを広く知ってもらう必要がある「2」
- 10、③参加者を限定したのは良いが一般住民が避難した場合のスペース確保や動線の分離など見えない部分がある「1」

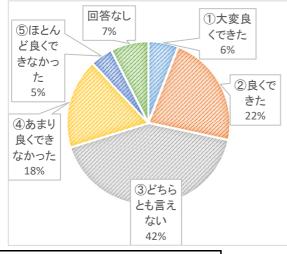
3、内部中学校

- 1、① 体温測定、チェックシート、手指の消毒、マスク着用、ソーシャルディスタンス等 3密をさけた訓練が出来た「1」「1」「3」
- 2、② 隔離部屋になる救護室、図書室や防災(備蓄)倉庫の見学など、普段見えない 所が確認できた点がよかった「1」
- 3、② 初めてなので分かったと思う「1」
- 4、② コロナ禍の中での訓練に意義がある「1」
- 5、③ 一般住民が不参加なのでイメージがわかなかった「3」

- 1、① 実施の目的が明確のためよかった「5」
- 2、① 初めての経験ではよかった「1」
- 3、② 入り口での体温測定、チェックリスト、消毒等を実行出来た「2」「3」「3」「5」
- 4、② 災対本部をホールにした事、センター職員の分離等で密を回避「5」
- 5、② 参加者がそれなりにコロナ対応を理解した「5」
- 6、② コロナ対応は初めて、今後は改善していく「5」
- 7、② 3密回避という観点では各々のスペース確保が難しかった「3」
- 8、23無線の状況がよくなかった「4」
- 9、③ この状況では、この規模でもやる必要があったと思いますが、やはり自分事として考えられることが少なく実際(本当に起こった時)をイメージする必要がある「1」
- 10、③ 受付の検温、チェックリストの確認に手間取った、やり方の工夫が必要「1」「4」
- 11、③ 避難所での設営がテストできなかった「3」

4)災害対策本部⇔指定避難所との連携状況について

| | | 内部小 | 内部東 | 内部中 | 災対本部 | 合計 |
|----|---------------|-----|-----|-----|------|----|
| 評価 | ①大変良くできた | 1 | 0 | 1 | 2 | 4 |
| 感想 | ②良くできた | 2 | 3 | 1 | 9 | 15 |
| | ③どちらとも言えない | 5 | 9 | 6 | 8 | 28 |
| | ④あまり良くできなかった | 3 | 5 | 2 | 2 | 12 |
| | ⑤ほとんど良くできなかった | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 |
| | 回答なし | _ | | 1 | 4 | 5 |
| | 合計 | 11 | 17 | 13 | 26 | 67 |



その理由 (○の数字は設問の回答数字,

「」の数字は訓練参加回数)

1、内部小学校

- 1、② 開会宣言直後、本部とのやり取りで無線の 音信不通があり手間取った。また無線担当 者が操作方法分らず交代して対応した「3」
- 2、③ 状況がほとんど聞こえず(注意して聞く事なかった)「1」
- 3、③ 無線が繋がりにくそう「2」
- 4、②③ 無線以外以外は上手く出来ていた「2」「4」
- 5、③④ 無線操作の引継ぎ、混信、不慣れ等あり 対策が必要「「1」「2」「5」

2、内部東小学校

- 1、② 連絡は携帯電話でもいいのではないか?「2」
- |2、③ 参加者名簿をFAXにて学校から本部へ送信したが停電時の連絡が不安「1」
- |3、③ 各避難所間の連携が取れていない(通信の問題)「4」
- 4、③ 膨大な情報のやり取りがあった為手間取っていた。実際に避難所開設時は連携は必要なので 連携について考えたい「2」
- 5、③④無線の調子があまりよくない、本部の無線が混乱している「2」「2」「3」「3」「5」
- 6、③ 時間がかかった「1」
- 7、④ 無線の状態が不安定だった。緊急時に対応できるように、日頃から安定した連絡を取り合える 状態を作っておく必要がある「2」

3、内部中学校

- 1、② コロナ禍ではあるが、内容を良く理解でき、まずまずスムーズであった「1」
- 2、③④無線の繋がりがよくなかった(いつものように)「1」「1」「1」「1」「1」「3」「3」 ⑤
- 3、③ 初めてだから
- 4、4 連絡が上手に取れていなかった「1」

4、災害対策本部 P-6

- 1、① 電波状況によるが連絡を取り合えていた「3」
- 2、② 無線での連絡は不充分な所はあったが各自の役割は発揮された「1」「5」
- 3、②③無線の状況がよくなかった「1」「1」「2」「3」「3」「4」「5」「5」 ④⑤
- 4、② 一場所、一担当者が連絡し合うとよい「1」
- 5、③ その部分に携わっていなかった「1」
- 6、一 中学校の無線が通じなかったので要検討「4」

5)新しい試みの「地元対応の防災責任者」との連携について(情報班担当者のみの回答)

- 1)相手との連絡状況(報告のやり取りはどうでしたか?)
- ①大変良く出来た 1名⇒事前説明会でシナリオがあった。集計表が理解しやすかった「1」
- ②良くできた 5名⇒回答が速かった。「1」「1」「1」「3」「4」
- ③どちらともいえない 2名⇒従来通り持参するのが良い。「5」「5」
- 2)相手の防災責任者の対応(親切、真面目に対応してくれましたか?)
- ①大変良かった 2名⇒集計表に基き、順序良く回答をいただいた「1」「1」
- ②良かった 4名⇒円滑にできた「1」「1」「3」「4」
- ③あまり良くなかった 1名⇒「5」

6)コロナ禍の為、「一般住民」参加見合わせした点のご意見について

1、内部小学校

- 1) 今回は班員のみでの訓練は良かった。次回以降、一般住民参加となった時、受付の混乱が予想される。受付対応、避難所エリア分け等や山積する課題を具体化する必要がある「3」
- 2) 「一般住民参加なし」も今後必要である。一般住民は批判が多すぎるから。「4」
- 3) 良かった、止む無し、妥当、仕方無。但し実施訓練が出来なかったので不安、緊張感が欠ける 「1」「1」「1」「1」「2」「2」
- 4) 役員のみで色々な意見を聞くことができた「5」

2、内部東小学校

- 1) コロナ禍の中で一般住民が参加する様式を作ってほしい「3」
- 2) 適切な判断、やむを得ない、良かった、妥当、正しい、当然のこと、仕方ない 「1 | 「1 | 「2 | 「2 | 「2 | 「2 | 「2 | 「3 | 「4 | 「4 | 「5 |

3、内部中学校

- 1) クラスターになったら、また大騒ぎになるし好き勝手言う人はいうのでこれで良かった「3」
- 2) 仕方ないことだと思う。コロナ対策という点での訓練はできなかった。「3」
- 3) 今回は役員、代表だけの訓練で良い「1」「1」
- 4) 感染対策としてよかった「1」「1」「1」

7) 来年度に向けての「ご意見」、「ご提案」など

1、内部小学校

- 1)体調不良者の別室確保、具体化の第一歩、焦らず問題点を解決に向け進めてほしい「3」
- 2) 役員として力を発揮する為、細かい部分の不安が初回メンバーにはありその場所のルールを細かくしイメージしデモンストレーションする必要がある「4」
- 3) 各担当での引継ぎ方法等考えないといけない。今回は地震想定ですが水害のパターン等や停電の場合は電気を使えない状況での対応も考える必要がある「1」
- 4) コロナ禍に於ける訓練反省点を次回に反映させるが大切なのに毎年担当者が変わる「1」
- 5) 避難所開設時(初期)の体育館内のレイアウトを表示してほしい「1」
- 6) メンバーが変わる場合の引継ぎ事項を明らかにすべきか? 水害の場合、南小松の人が内部小に避難するのが良いのか(避難する人がいるか疑問) 南小松の人を避難所組織から外すべき「1」
- 7) 災害時FAXは使用できないと思う「2」
- 8)総務班の業務が多く3名では少ない「5」
- 9) 従来のFAX連絡ではなく、今のITを利用して迅速に連絡通信を考えていく方向も必要「2」

2、内部東小学校 P-7

1)体調不良者の避難場所として校舎3階の「なかよしホール」を指定。動線の分類、エアコン 設置、十分な広さ、トイレ確保の観点から選定した。3階だがご理解を。「1」

- 2) コロナ禍の中での一般住民参加の訓練をしてほしい、少人数でも良い「1」「2」「3」
- 3) 市の新ルールを市民が理解できるように広報活動に力を入れてほしい。自治会、 町内会等具体的に新ルールを広められる様な話し合いを持ち一人一人が自覚をもって 行動できるようにしていけるようにすると良い。
- 4) 今回と同様に「コロナ対策での対策」は継続してほしい。一般住民の参加はまだ良い、 運営班員同士の役割確認と実践充実させることが大切。「2」
- 5) ゾ―リング訓練は今後必要、パーティション等必要資機材は危機管理室と調整する「2」
- 6) 非常に寒い時期なのでシナリオをなぞるだけなら短時間実施にした方が良い「3」
- 7) 本部や各地区の被害状況が伝わりやすくしてほしい「4」
- 8) 須藤副本部長の話の通り日頃の市民との交流が大切「3」
- 9) 誘導班でしたが体調不良者の別室が3階に設定されているが、体調不良者が3階に 移動は厳しい、部屋の変更か、誘導班の増員が必要。「2」

3、内部中学校

- 1) コロナ対策を考慮しつつ訓練は行った方が良い「3」
- 2) コロナ禍では避難所の収容人数が減少し益々避難が難しくなる事を痛感した「1」
- 3) 事前準備をしておけばもっとスムーズにできた「1」
- 4)無線が大変不良なので事前確認と担当者の練習など対策してほしい「1」「3」
- 5) コロナ次第で内容も変わる、状況に応じた対応にしたら良い「1」「1」
- 6) 災害対策本部連絡網とは別に避難所運営連絡網が欲しい。 ボランティア要請シートは自転車等の届け出ではなくFAXにしてほしい(災害防止)「2」

4、災害対策本部

- 2) 情報班の負担が大きく、役割分担の変更、人員増が必要「3」
- 3) 本部と避難所との連絡方法の改善が必要(無線改善、携帯常備等)「1」「1」「3」「5」
- 4) 初めて参加した者にはわからない事が多かったです。自分がすべきかをしっかり地域の中で考えて参加するのが良い。「1」
- 5) 各避難所でやることの意識統一が必要、また一般住民が参加しなくても周知は必要であった 訓練サイレンや広報車巡回があるので「お知らせ」に記載すべき「3」
- 6) コロナ禍でイベントが中止となる中、訓練が出来たことは良かったが一般住民の参加が課題、 1部の市避難所担当と市社協の欠席は残念であった「5」
- 7) コロナ禍で地元対応の自治会への方向付けの検討「5」
- 8) 全体的な訓練に対して方法や内容は現状でよいが実際の災害では数々のアクシデントが発生する。これからはマニュアルから一歩進めて訓練をしたり突発的なアクシデントに対応する訓練も必要になる。

R2年度防災訓練アンケートのご意見、ご指摘、お問合の回答

| ご意見・ご指摘・お問合せ | 回 答 |
|-----------------|--------------------------|
| 1) R3年度の総合防災訓練に | 1)災害に備える訓練は必要、又「防災の伝承」の |
| ついて | 観点からコロナ対策をして実施(今年と同時期) |
| | 2) 一般住民の参加可否はコロナの終息状況により |
| | 9月頃までに決める。(シナリオ改定する) |
| 2)無線のトラブル改善に | 1) 中学校区は従来の中継アンテナを設置する。 |
| ついて | 2) 3避難所とも事前通信テストが充分でなかった |
| | さらに担当者への事前説明、研修等が不充分。 |
| | 3) 混信、聞き難い点はあるが災害時は代えがたい |
| 3) 避難所が簡素化し過ぎ | 1) 増員はコロナの終息状況を考慮しながら決める |
| 4) コロナ対策の受付設置に | 1) 初めての対応であり混乱、トラブルがあった |
| ついて | 設置場所、やり方等課題が発見できた |
| | (マスク着用なので聞きずらい点があった) |
| 5) 3つの避難所で実施内容 | 1) 2回の避難所リーダー会議を開き議論したが |
| にバラツキがあった | 意識の統一が充分ではなかった。 |
| 6) 各避難所との連携確認等 | 1) 事前準備不足、人員不足もあり、自らが動いて |
| トップの方が動くと下の者が | しまう場面があった。次回は指示系統など |
| 戸惑う、動かず確認等の指示 | 役割分担をしっかりしておく。 |
| だけをして全体を把握する | 2) 組織的行動でなかった点があった |
| 動きをしてほしい | |
| 7) 自治会回答の「避難情報 | 1)危機管理室から来た用紙を使用、被害状況を |
| 通報用紙」で「死亡判断、 | 迅速に市に連絡することが主旨との理解で進め |
| 家屋倒壊判断」は自治会 | ている。従って死亡は医者、家屋は建築専門家 |
| 長では無理 | である事は承知、第1報としての判断で良い |
| 8) 災対本部に掲示の「災害 | 1) 次年度からは見直し新団地などを入れた |
| マップ」が古い | 最新版を作る |
| 9)FAX送信は災害時 | 1) 災害時は商用電源が使えない事もあり得る。 |
| 通信不可では? | 情報を会場に伝えるマイク類は準備している。 |
| | FAXの避難者名簿は重要なので班員が災対 |
| | 本部に持って来る等検討する(自転車等で) |
| | 2) 自転車等は危険という意見もあるが災害時は |
| | 徒歩は自転車での伝達方法となる(安全注意) |
| 10) 各連絡は携帯電話でも | 1) 災害時は携帯電話が使えない事もあり得る。 |
| いいのでは? | 使い勝手が悪いがデジタル無線機で充実を図る |
| | (災害時、携帯電話が通じる間は使用する) |

11-1) コロナ禍での一般住民 1) 両方の意見がある。 ①住民参加は広く災害認識を伝え一人一人が の参加を考慮した訓練 をしてほしい 備えをするので早くこれに戻したい 11-2) 役員、班員等代表者だ ②代表者だけは組織的機能訓練として自分の役割 けの訓練でよい を認識できるが住民不在は物足りなさがある (住民参加は時期尚早) *コロナ災害の状況をしばらく見て決めたい 13) 各班の中には業務負荷で 1) 中学生、一般住民の不参加の為、その人材が 借りられなかった。次回は検討し対応する 人員不足が生じた 1)連絡表回答、対応ともほぼ満足のいく内容で 14) 「地元対応の防災責任者」 (自治会長等) との連携 した感謝します。 2) 初めてでもあり携帯登録先に連絡でしたが今後 は連絡網による登録先に順次連絡したい 3) 携帯電話は使えない事もあり、自治会との連携 を密にしていく為にも無線機の導入を進めたい 1) 例外はあるが地震は長期避難、水害は短期避難 15) 地震だけの訓練ではなく 水害等の災害訓練もして で災対本部、避難所の役割は大きく変わらない、 ほしい 従って基本は今の訓練を充実していくことで 水害等にも対処できると考える。水害の 場合、市は被害の出る避難所は開設しないので (内部小学校は多くの場合開設されない) 状況を確認し自身にあった避難をする事になる (これからは避難所だけが避難ではないとの考えに 変ってきている) 1) 市の新ルール「新型コロナウイルス感染症 16) 市の新ルールを市民が 理解できる様に広報活動 拡大防止に向けた避難所運営ガイドラインしは 市のホームページにあります。参照ください。 に力を入れてほしい 尚、各自治会長、避難所リーダーには配布済 2) 今回の訓練での実施状況 ①体調不良者隔離部屋確保ーーー実施した ②施設の消毒と換気 ---実施した ③受付体制の確立 ---実施した ゾーリング (動線設定) は一般住民不参加の 為実施せず ④避難所のエリア分け ---実施せず 一般住民の不参加の為実施せず ⑤避難者増加対策 ---実施せず 増加(オーバーフロー)しなかった